

お客様各位

カタログ等資料中の旧社名の扱いについて

2010 年 4 月 1 日を以って NEC エレクトロニクス株式会社及び株式会社ルネサステクノロジが合併し、両社の全ての事業が当社に承継されております。従いまして、本資料中には旧社名での表記が残っておりますが、当社の資料として有効ですので、ご理解の程宜しくお願い申し上げます。

ルネサスエレクトロニクス ホームページ (<http://www.renesas.com>)

2010 年 4 月 1 日

ルネサスエレクトロニクス株式会社

【発行】ルネサスエレクトロニクス株式会社 (<http://www.renesas.com>)

【問い合わせ先】 <http://japan.renesas.com/inquiry>

RENESAS TECHNICAL UPDATE

〒100-0004 東京都千代田区大手町 2-6-2 日本ビル
株式会社 ルネサス テクノロジ
問合せ窓口 <http://japan.renesas.com/inquiry>
E-mail: csc@renesas.com

製品分類	専用 IC	発行番号	TN-ASP-A019A/J	Rev.	第 1 版
題名	M66590/M66592/M66596 ACLRM ビットによる FIFO バッファクリアの注意事項		情報分類	技術情報	
適用製品	USB ASSP M66590/M66592/M66596	対象ロット等	関連資料	M66590 データシート(RJJ03F0001) M66592 データシート(RJJ03F0003) M66596 データシート(RJJ03F0082)	

1.現象

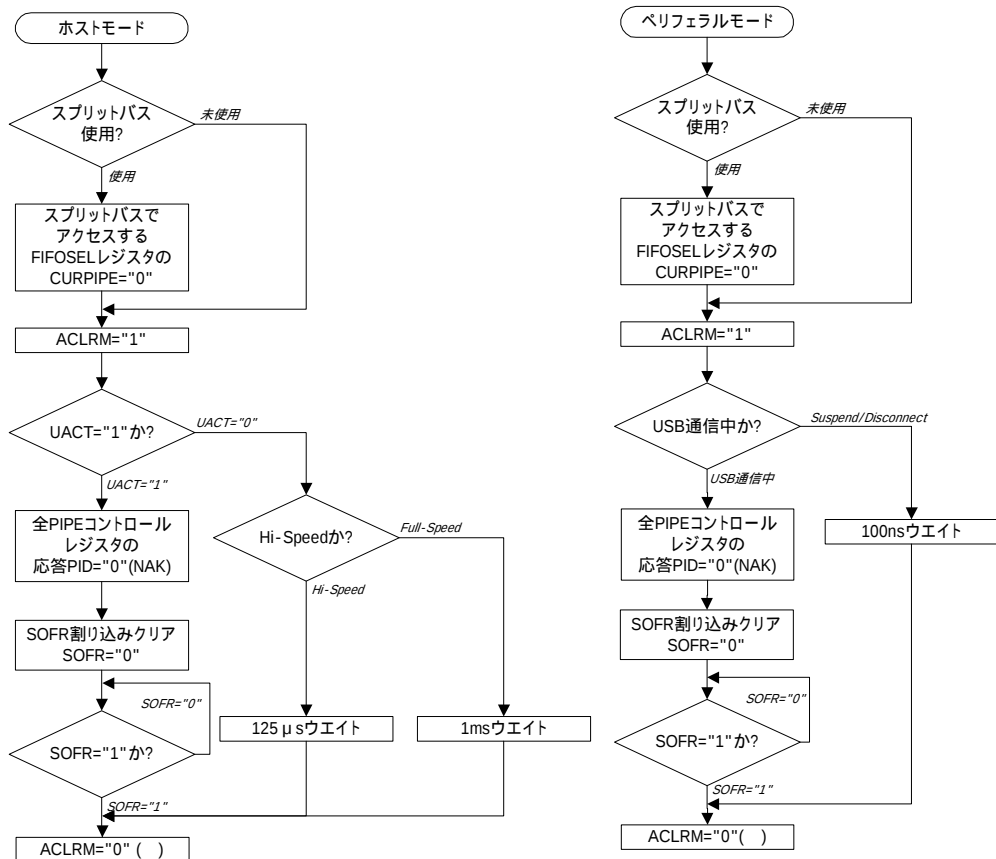
本注意事項は、ACLRM ビットによる FIFO バッファクリアに関する注意事項です。
下記の「2.発生条件」に示した発生条件を満たしたときに、当該 PIPE の割込みステータスの動作が不正になります。
本使用制限は、ペリフェラル・ホストモードに依存しません。
M66590/M66592 はペリフェラルモードの動作が該当します。

2.発生条件

下記「 and (or)」の時に、上記「1.現象」が発生する場合があります。
ACLRM ビットを"1"から"0"に書き換える場合。
USB 通信中(SOF 送受信を含む)の場合。
スプリットバスでアクセス中の場合。

3.回避方法

以下の S/W フローに従って使用することで、本注意事項を回避することができます。



SOFR="0" → "1"の変化から125µs以内にACLRM="0"行なって下さい。